

2021（令和3）年度
大阪教区「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動）
事業報告

1. 教区委員会 《 全1回 開催 》

第1回 : 2月 3日（木） 出席委員 : 37人
(来場11人、オンライン26人)

◇ 出席対象 : 教区委員会委員 … 64人

2. 常任委員会 《 全7回 開催 》

第1回 : 4月 23日（金） 出席委員 : 15人
(来場9人、オンライン4人)

第2回 : 5月 28日（金） 出席委員 : 13人
(来場10人、オンライン3人)

第3回 : 7月 7日（金） 出席委員 : 14人
(来場2人、オンライン12人)

第4回 : 10月 7日（金） 出席委員 : 15人
(来場11人、オンライン4人)

第5回 : 12月 16日（木） 出席委員 : 12人
(来場9人、オンライン3人)

第6回 : 1月 26日（水） 出席委員 : 15人
(来場2人、オンライン13人)

第7回 : 3月 17日（木） 出席委員 : 15人
(来場12人、オンライン3人)

◇ 出席対象 : 教区委員会委員長・中央委員・副委員長・常任委員 … 19人

3. (1) 正副委員長・部長会議

第1回 : 12月 14日（火） 出席委員 : 8人

出席対象 : 教区委員会委員長・中央委員・副委員長・正副部長 … 8人

(2) 正副委員長・部長・組長連合会代表者会議

第1回 : 6月 9日(水) 出席委員 : 9人
第2回 : 11月 1日(月) 出席委員 : 9人

(来場6人、オンライン2人)

4. 門徒推進員連絡協議会

日常生活に根ざした実践運動を推進する者としての自覚を深めるとともに、推進員相互の活動状況に関する情報交換の場として開催

《 門徒推進員連絡協議会 》

期 日 : 12月18日(土) 13時30分～15時30分

会 場 : 津村別院 津村ホール

研修形態 : 講義・意見交換会

テ ー マ : 私にとっての「念仏者の生き方」とはなにか

～親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要を機縁として～

講 師 : 朝戸臣統(親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要特命布教使)

内 容 : コロナ禍の中、門徒推進員としてどのように過ごしてきたか。お寺での活動など意見を出し合い、情報交換の場とした。

また、改めて「念仏者の生き方」について法要を機縁として学び、講義の内容を受けての意見をお互いに出し合った

参 加 者 : 16名

《 第3連区門徒推進員「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」研修会 》(京都教区担当)

期 日 : 3月5日(土)～6日(日)

講 師 : 宮本義宣氏(連研中央講師)

テ ー マ : 門徒推進員として～「念仏者の生き方」に学ぶ“これから”～

※新型コロナウイルス感染症の影響により第3連区行事としては中止とし、京都教区の研修会として開催。浄土真宗本願寺派京都教区教務所公式YouTubeチャンネルにて研修会内容配信中

■ 新型コロナウイルス感染症の影響による中止行事

①第1回門徒推進員連絡協議会(一日研修会)

役員会開催 1回

第1回 : 10月29日(金)

出席役員 : 6人

5. 中央・連区行事等への参加

(1) 「御同朋の社会をめざす運動」第3連区連区協議会（オンライン、兵庫教区担当）

期 日 2022（令和4）年3月4日（金）

出席者 教区教務所長、委員長、中央委員、事務担当者（3人）：計6人

(2) その他、組織教化団体並びに関係諸団体にかかる中央・連区、その他諸行事への参加

6. 教区実践運動推進講師招請にかかる助成金交付

「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動）の推進にあたり、組における「実践運動」及び「重点プロジェクト」等に関する研修会へ大阪教区実践運動推進講師を招請して開催した組へ助成金を交付

期 間：2021（令和3）年度〔2022（令和4）年3月31日まで〕

助成金：開催報告書提出組へ5千円交付

報告書提出組：1組

7. 渉 外

(1) (一財) 同和教育振興会会員登録

教区内のみなさまに、本願寺同朋センターを有効にご利用いただけるよう、大阪教区として引き続き会員登録

(2) 近畿同朋運動推進協議会（近同推）への参画・情報交換

(3) 大宗連（同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議）への参画

8. 各部事業報告

■ 伝道研部会

部会開催（オンライン併用） 7回

正副部長会議開催 4回

(1) 「各種研修会」開催実施状況について

ア、門徒推進員養成連続研修会（連研）

2 組《 石川南組（第6期）・中島東組（第11期） 》

※新型コロナウイルス感染症の影響により現在休止中

イ、「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 推進協議会

報告書提出組 : 7 組

《 河中南組・豊島南組・大鳥北組・大阪東組・大阪西組・大阪北組・臨港組 》

ウ、「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 仏教壮年活動活性化に向けた研修会

報告書提出組 : 3 組

《 河中北組・島下組・中島組 》

(2) 伝道活動研修会について

< 第1回 > ※Y o u T u b e 配信

期 日 : 7月27日(火) 15時 ~ 16時30分

会 場 : 本願寺津村別院 津村ホール

テ ー マ : 寺院活動におけるY o u T u b e ・ S N S の今とこれから

研修形態 : 講演

講 師 : 武田正文【山陰教区邑智東組高善寺・本願寺派布教使】

参加対象 : 教区内僧侶・寺族・門信徒

参加者数 : 31名(男性23名/女性8名)

内訳) 「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会委員(伝道研修部会委員含む) … 14名

教区内僧侶 … 7名 寺族 … 2名

門信徒 … 6名 一般(教区外僧侶等) … 2名

< 第2回 > ※Y o u T u b e 配信

期 日 : 12月13日(月) 15時 ~ 16時45分

会 場 : 本願寺津村別院 津村ホール

テ ー マ : 手書きの温もりとSNS

概 要 : 温かみのある『手書き文書』による伝道。また、その文書をSNSへも配信されるなど、“アナログ”と“デジタル”と対比的に語られがちな「手書き」と「SNS」に着目し、双方の長所を生かした伝道方法などを学ぶ

研修形態 : 講演

講 師 : 吉田信哉・吉田絵里奈【兵庫教区岡山南組法親寺】

塚田博教・塚田留三子【大阪教区豊島北組教學寺】

参加対象 : 教区内僧侶・寺族・門信徒

参加者数 : 18名 内訳) 「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会委員(伝道研修部会委員含む) … 8名

教区内僧侶 … 5名、寺族 … 1名、門信徒 … 1名

一般(教区外僧侶等) … 3名

(3) 連研のための研究会について 《 宗派策定事業 》

- 期 日 : 11月25日(木) 15時 ~ 17時 ※YouTube配信
会 場 : 本願寺津村別院 津村ホール
テ ー マ : だからこそ「連研」なのです
概 要 : 「連研開催に向けての補助資料DVD『れんげんに行ってみよう』・『話し合い法座をすすめるために』、手引書『「連研」のすすめ』、「連研」奨励リーフレット・パンフレットが新たに作成され、これらの新教材を用いて、新教材作成の経緯、コロナ禍を踏まえ「連研」の現状やこれからの「連研」開催に向けた方途を学ぶ
- 講 師 : 棚原正智【連研中央講師、兵庫教区神姫組光輪寺】
参加対象 : 組長(または組連研担当者)・研修講師(中央実習修了者)
第19期中央実習受講者・実践運動推進講師・門徒推進員連絡協議会役員
※組長(または組連研担当者)向けの内容であり、また感染症対策の都合上、人数制限を行っていることから、研修講師並びに実践運動推進講師へは、後日Web配信〔限定〕での周知を予定(現在、配信準備中)
- 参加者数 : 27人
内 訳) 組長 … 13人、組連研推進者 … 3人、門徒推進員 … 3人
「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会委員(伝道研修部会委員含む) … 8

(4) 連研履修者教区研修会について 《 宗派策定事業 》

- 日 時 : 2022(令和4)年3月26日(土) 14時~16時30分
会 場 : 本願寺津村別院 津村ホールほか
テ ー マ : であいのよろこび
概 要 : 中央教修紹介ビデオ上映並びに中央教修体験報告、講義、話し合いと、時間を短縮しつつも、コロナ禍以前の形式で研修会を開催。
改めて「連研」の中での出会いや学びにふれ、『門徒推進員中央教修』への参加奨励を行う
- 講 師 : 棚原正智【連研中央講師、兵庫教区神姫組光輪寺】
内 容 : 中央教修紹介ビデオ上映、中央教修体験報告、講義、話し合い
参加対象 : 2017~2019年度 組連研修了者、修了者所属寺住職、対象組組長・門徒推進員
〔 川北組〔6期〕、河の中北組〔8期〕、豊島南組〔9期〕、
南郡組〔9、10期〕、中島東組〔10期〕 計403人 〕

■ 教 学 部 会

部会開催（オンライン併用） 4回

(1) 第40期教学講座について

開講期間 : 2021（令和3）年6月～2月（全8回）
テ ー マ : 覚如・存覚両師から蓮如上人へ～その生涯と教学～
時 間 : 15時～16時30分
会 場 : 本願寺津村別院 2階 津村ホール
受講形態 : (1) 来場受講型 (2) Web配信受講型
申込者数 : (1) 来場受講型 : 33名
(2) Web配信受講型 : 46名

<第1回>

期 日 : 6月25日（金）
サブテーマ : 初期真宗教学の成立
講 師 : 内藤知康（本願寺派勧学、龍谷大学名誉教授）
参加者数 : 来場受講出席者数（26名）・Web視聴回数（175回）

<第2回>

期 日 : 7月29日（木）
サブテーマ : 覚如上人の著述と教学
講 師 : 内藤知康（本願寺派勧学、龍谷大学名誉教授）
参加者数 : 来場受講型（25名）・Web視聴回数（193回）

<第3回>

期 日 : 9月14日（火）
サブテーマ : 存覚上人の教化伝道①
講 師 : 林 智康（本願寺派勧学、龍谷大学名誉教授）
参加者数 : 来場受講型（※8名）・Web視聴回数（172回）

<第4回>

期 日 : 10月14日（木）
サブテーマ : 存覚上人の教化伝道②
講 師 : 林 智康（本願寺派勧学、龍谷大学名誉教授）
参加者数 : 来場受講型（23名）・Web視聴回数（140回）

<第5回>

期 日 : 11月8日(月)

サブテーマ : 存覚上人と錦織寺

講 師 : 木邊 顯慈(真宗木辺派 本山 錦織寺 御門主)

参加者数 : 来場受講型(22名)・Web視聴回数(117回)

<第6回>

期 日 : 12月3日(金)

サブテーマ : 覚如・存覚両師から蓮如上人へ

講 師 : 天岸 淨圓(行信教校校長 本願寺派布教使)

参加者数 : 来場受講型(21名)・Web視聴回数(115回)

<第7回>

期 日 : 1月25日(火)

サブテーマ : 『御文章』による教化伝道

講 師 : 天岸 淨圓(行信教校校長 本願寺派布教使)

参加者数 : 来場受講型(※4名)・Web視聴回数(133回)

<第8回>

期 日 : 2月24日(金)

サブテーマ : 『蓮如上人御一代記聞書』に聞く

講 師 : 天岸 淨圓(行信教校校長 本願寺派布教使)

参加者数 : 来場受講型(※4名)・Web配信中

※新型コロナウイルス感染症の影響により、来場受講者を制限

(2) 教学伝道研修会について ※YouTube配信

日 時 : 2022(令和4)年3月9日(水) 15時~17時

会 場 : 本願寺津村別院 2階 津村ホール

開催形態 : 講演

対 象 : 僧侶、寺族、門信徒、一般

テ ー マ : 蓮如上人の伝道姿勢

概 要 : 本願寺8代宗主蓮如上人は本願寺中興の祖として知られるが生涯伝道の人でもあった。戦乱と混乱の室町時代に数々の法難を受けながら宗祖親鸞聖人の教えをわかり易く弘められた。その伝道姿勢は自筆の『御文章』の発行、自筆の十字・六字などの『尊号』(名号)の授与、時には自身の足で伝道された。今回は『歎異抄』を自ら書写し、禁書的扱いながらも「当流大事の聖教」として、その心を伝えようとした上人の姿勢にも光をあてたい。

講 師：今田法雄（安芸教区佐伯東組浄教寺住職）

『石山戦争裏面史の研究』『蓮如上人』『親鸞聖人伝』（永田文昌堂）著者

参加者数：13名

（内訳）「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会委員（教学部会委員含む）… 8名

教区内僧侶 … 5名

■ 広 報 部 会

部会開催（オンライン併用） 7回
正副部長会議開催 1回
特集担当者会議開催 4回

（1）教区新報について

4月号 … コロナと生きる④ 葬儀社からみた葬儀～葬儀の現状と注意点～
5・6月号 … 教区予算書
7月号 … コロナと生きる⑤ 新型コロナウイルス感染最新情報森田医師にきく
8月号 … お寺の未来を考える
9月号 … お念珠を直しましょう
10月号 … ※延期＜教区決算書＞ ※紙面変更4頁
11月号 … SDGs と僧侶の関わり
12月号 … 教区決算書
1月号 … 長く受け継ぎ護るための技術をたずねて（和光舎）
2月号 … いよいよ一年後、親鸞聖人御誕生800年・立教開宗850年慶讃法要
3月号 … コロナ禍における法務の現状～教区アンケートの結果より～

4月号 … 被害にあわないために寺院の防犯対策
5・6月号 … 教区予算書
7月号 … 貧困に関する教区内の取り組み事例紹介（仮）

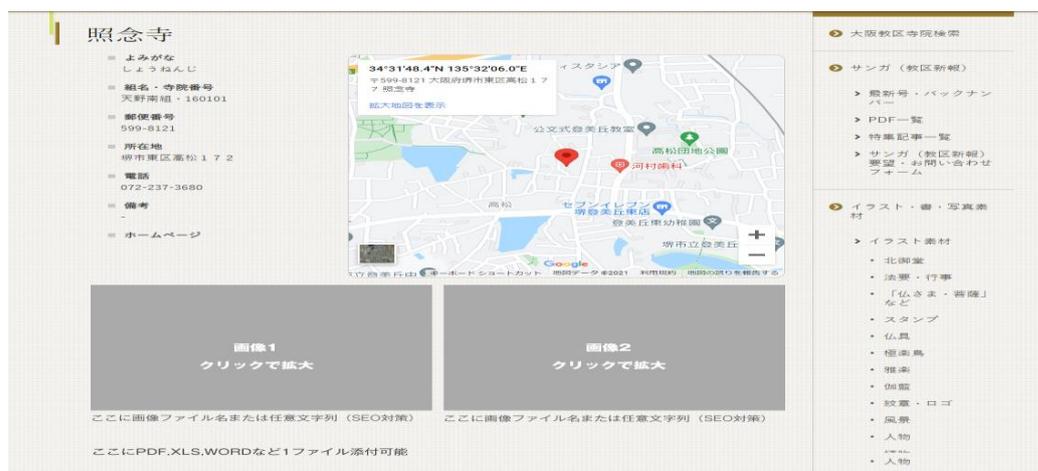
（2）オンライン活用研修会

概 要 オンラインでの法座や研修会、会議等を実施するための手法を学ぶ
開 催 日 1回目：10月 5日 15時より 全体参加者数→21名
2回目：11月18日 15時より 全体参加者数→16名
開催内容 1回目 Gメールの使い方とZoomの使い方
2回目 ユーチューブ配信の方法
講 師 岡本快士さん、北浦佳祐さん
株式会社 SOLKEY
⇒本願寺津村別院、神戸別院WEB関係業者

- 対 象 各組 1 名、組長または組長が依頼した者
- 開催方法 1 回目 津村ホール
前半 20 名 後半 20 名 の交代制
- 2 回目 第二会議室・二尊堂
前半 20 名 後半 20 名 の交代制

(3) 寺院検索機能について

・仕様について



画像（お寺の外観と内陣写真、住職の写真など）は 2 枚まで登録できるようにする。
PDF などのファイルは 1 ファイルが登録できます。画像はクリックで拡大表示されます。
画像下部コメントは 100 文字程度入力できるようにする。
テスト段階は広報部会委員の寺院より掲載をはじめ、明年度に全寺院へ依頼する

(4) 組情報ネットワーク設置要項について

情報ネットワーク設置要項について協議をおこなった。
選出条件としてインターネットやメールが使える方とし、助成金の用途も事務費・通信費として交付することを明記する。

■ 人 権 社 会 部 会

部会開催（オンライン併用） 2 回

(1) 「人権啓発推進僧侶研修会」開催実施状況について

報告書提出組 : 15 組

《 天野北組、河中南組、河中北組、讃良組、島上南組、島中南組、茨木西組、島下組、大鳥北組、茅渟組、中島東組、中島組、西成組、西淀川組、臨港組 》

(2) 基礎から学ぶ同朋講座

テ ー マ : 差別・被差別からの解放
形 態 : 講座4回
対 象 : 教区内僧侶・寺族・門信徒
受 講 者 : 申込者数(34名:部会委員11名含む)

第1回

サブテーマ : 同朋運動の歴史
日 時 : 10月22日(金) 15時~16時30分
講 師 : 神戸 修(「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会人権社会部会部長)
24名(部会委員6名含む)

第2回

サブテーマ : 部落史が変えるモノの見方・考え方
日 時 : 11月24日(水) 15時~16時30分
講 師 : 上杉 聡(市民のための人権大学院・じんけん SCHOLA 共同代表)
受 講 者 : 26名(部会委員6名含む)

第3回

サブテーマ : ハンセン病国家賠償請求訴訟熊本地裁判決から20年
日 時 : 12月15日(水) 15時~16時30分
講 師 案 : 齊藤 真[(一財)同和教育振興会常務理事]
受 講 者 : 24名(部会委員9名含む)

督促

第4回

サブテーマ : 性別にとらわれない生き方ができる社会へ
日 時 : 1月17日(月) 15時~16時30分
講 師 : 猪瀬 優理
(龍谷大学社会部教授、龍谷大学ジェンダーと宗教研究センターユニット2リーダー)
受 講 者 : 24名(部会委8名含む)
修了者 : 9名

(3) 社会問題研修会

期 日 : 12月8日(水) 14時~16時15分
概 要 : 太平洋戦争開戦日に「非戦平和」取り組みの一環として開催
テ ー マ : 非戦・平和
内 容 : 「ドキュメンタリー沖縄戦 - 知られざる悲しみの記憶 -」の上映
受 講 者 : 37名(部会委員5名含む)

■ 重点プロジェクト推進部会

部会開催（オンライン併用） 5回
正副部長会議開催 2回

(1) 「人生儀礼」組学習会開催実施状況について

報告書提出組 : 15組

《 天野北組、河中南組、河中北組、茨木東組、島下組、大鳥北組、南郡組、大阪東組、大阪西組、大阪北組、中島西組、中島組、榎並組、西成組、臨港組 》

(2) 組重点プロジェクト推進活動実施状況について

報告書提出組 : 11組

《 天野北組、島中南組、島下組、豊島南、大鳥北組、日根組、中島組、東住吉組、西成組、此花組、臨港組 》

(3) 「人生儀礼」啓発資料に基づくモデル事業について ※YouTube配信

期 日 : 11月20日(土) 15時~16時

趣 旨 : 人生儀礼のもつ宗教性とその大切さを多くの方々に広めるため、各寺院での儀礼実施に向けてのモデル事業として、「七五三」を実施する

(4) 寺院活動の基盤づくりに関する協議会について <オンライン>

期 日 : 2月3日(木) 教区委員会終了後

趣 旨 : 門信徒との関わりの中で、社会的課題(終活をはじめ遺産相続、後見人、墓じまい等)の相談に対応すべく、広く知識共有を図るための研修会開催に向け、研究・調査を行うための協議会を実施

講 師 : 那須公昭(総合研究所 教団総合研究室 研究員)

内 容 : 社会的課題に関する、実際にあったご門徒からのご質問や、ご自身が気になる事について意見を出し合い、項目分けし整理する。今後、寺院がハブ機能となれるような協議会、研修会の実施に向け進める。

参 加 者 : 重点プロジェクト推進部会委員7名 常任委員会委員9名

(5) 「お米をひと握り(一合)持ち寄り」ほっとけ米(まい)プロジェクトについて

趣日本国内の子どもの貧困率は13.5%であり、約260万人が相対的貧困状態にあります。子どもの心身の成長にとって欠くことのできない食の提供のため、また安心して過ごすことのできる“居場所づくり”として、大阪府内には400以上もの「子ども食堂」が存在し、その多くは企業や

個人からの支援により成り立っています。

康にいのちを育むことができる世の中の実現の一助として、子ども食堂等の施設に物資を支援する活動を、重点プロジェクトの取り組みとして各組に奨励します。

支援者：位

内容：組内各寺院を通じて、門信徒や地域の人々より支援米(1人1合)を募り、組で取り纏めて施設へ寄贈

支援先：各地域の子ども食堂・こども食堂ネットワーク関西等(各組選定)

備考：教区ホームページにて情報発信。チラシ等のデータダウンロード可

報告書提出組： 2組 《豊島南組、此花組》

(6) バースデーケーキプレゼントプロジェクト

趣旨：大阪西本願寺常照園の子どもたちへバースデーケーキプレゼントをするプロジェクト。子どもたちが「生まれてきてよかった」と思い笑顔になってもらえるよう、誕生日に児童と担当職員(計8名程)で誕生日会を開催し、ケーキをプレゼントしているが、予算上全員にケーキをプレゼントできていない。誕生日会を「人生儀礼」の1つとし、全員にプレゼントできるように、継続的に支援していただけるサポーターを募集する。

支援者：大阪教区内寺院関係者(個人・寺院単位を基本とする)

支援先：児童養護施設 西本願寺常照園 入所児童47名分(3月17日現在)

支援金額：一口 3,000円(誕生日ケーキ1個分)

支援状況：2021(令和3)年度 50名分支援済(当初予定51名)

2022(令和4)年度 47名分申込受付済(内1名分2021年度繰越)